

第3回 あなたは胃炎型？それとも食道炎型？

ピロリ菌陰性の方は“食道炎型”

ピロリ菌は抵抗力のないおおよそ3歳以下に経口感染し(ピロリ菌感染している方の胃液が口から入って感染する:親や祖父母から口移しで食事をもらったり幼児同士で逆流した胃液を口に入れるなど)胃炎を引き起こします(持続=慢性胃炎)。逆に言うと、3歳までにピロリ菌感染しなければ生涯ピロリ菌は陰性の状態であり、夫婦間でも感染しません。つまりピロリ菌陰性の方は慢性胃炎がないわけで、痛み止めを服薬する際を除いて胃の壁を保護する“胃炎の薬”は不要ということになりますし(低頻度ではありますが胃と食道の境界である噴門の癌を別にして)胃癌は発生しないといってよく、近々胃癌検診から除外されると考えられています。反面、酸分泌が保たれる結果、逆流性食道炎が多くみられます。胸焼け、げっぷなどの典型的な逆流症状以外にも吐気などの胃の症状、さらには咳などの呼吸器症状も逆流性食道炎が関連することがわかってきており、プロトンポンプ阻害剤を中心とした酸分泌抑制剤が有効です。

ピロリ菌陽性の方は“胃炎型”

ピロリ菌に感染した場合は、萎縮(胃の壁がただれてもろくなり結果として薄くなること)が進展し、最終的には平均60歳以上(早ければ50歳代:胃酸が強い十二指腸潰瘍例では進展が遅いなど個人差があります)で腸上皮化生という胃癌の前段階に至ります(ここまで来るとピロリ菌が自然消褪する場合があります→焼け野原状態でピロリ菌が棲めなくなる)。従ってピロリ菌陽性の場合では

きるだけ若い時に治療=ピロリ除菌治療することが重要です。ピロリ菌陽性の場合、慢性胃炎があり、胃炎の薬は有用とはいえませんが根本治療ではありません。またピロリ菌に有効な食品やサプリメントも多く報告されていますが、いずれもピロリ菌の発育を抑える作用にとどまり単独で菌を消失(以下除菌といいますが)させるものではなく、ピロリ菌の除菌がもっとも有効かつ唯一の根本治療です。

ピロリ菌診断および萎縮/化生の評価

専門医であれば内視鏡所見のみで、ほとんどの例で、ピロリ菌陽性陰性の判定、陽性の方の萎縮/化生の進行状況を即座に判定でき最も確かな診断とも言えますが、一般的にピロリ菌の判定には、内視鏡検査時に行う培養、迅速ウレアーゼ試験、病理組織の他、尿素呼吸試験、血液や尿中抗体検査、便中抗原検査などを用います。また血液で萎縮を評価できるペプシノゲン法を組み合わせると内視鏡検査なしでも萎縮/化生の進行状況を把握できることがわかってきました。生来ピロリ陰性例は胃癌検診から外し、ピロリ陽性例の中でも萎縮/化生の進行状況により内視鏡検査の間隔をきめ細かく指示する時代が近々やってくる考えられます。さらに50歳以下の方々ではピロリ陰性の方が主体を占めておりピロリ陰性時代がやってきたと言えます。いずれにしてもピロリ感染の有無を軸に治療を考えることが極めて重要であることを知っておいてください。

【ピロリ菌陰性】	【ピロリ菌陽性】		
	経口感染	萎縮	化生
粘液層	3歳以下	粘膜が薄くなり	焼野原状態でピロリ
粘膜層	---	粘液は破綻	が棲めなくなる
固有筋層	---	---	一部が胃癌へ
生涯ほぼ不変	3歳	20-30歳	50-70歳
ピロリ	陰性	陽性	陽性
ペプシノゲン	陰性	陰性	陰性化陽性
慢性胃炎なし	< 慢性胃炎が持続し萎縮→化生と進行		
胃癌リスクほぼ零	< 胃癌リスクは徐々に増加し化生は前癌		
胃酸は保たれる	> 胃酸は徐々に低下		
逆流性食道炎多い	> 逆流性食道炎少ない		
【食道炎型】	【胃炎型】		
慢性胃炎の薬は不要	早期のピロリ除菌治療が重要		
酸を抑える薬が重要	除菌で進行が阻止される程度回復する		

青山内科クリニック 胃大腸内視鏡/IBDセンター

「患者様本位」を信条に内視鏡・炎症性腸疾患・ピロリ菌を中心とした専門領域の最新医療をきめ細かく提供しています。

〒650-0015 神戸市中央区多聞通3-3-9神戸楠公前ビル5F
TEL : 078-366-6810 FAX: 078-366-6811
HPURL <http://www.aoyama-clinic.com>
e-mail info@aoyama-clinic.com
日曜日、祝日、木曜日、第2・4土曜日終日、
第3火曜日午後休診



院長 青山伸郎

阪急/阪神/山陽接続「高速神戸」駅上(東口)
JR神戸駅徒歩3分

【院長略歴】

神戸大学医学部准教授・光学医療診療部(内視鏡部)部長を経て2007年5月青山内科クリニック(胃大腸内視鏡/IBDセンター)を開設。西宮市立中央病院医務顧問(内視鏡センター担当)、南大阪病院内視鏡センター顧問。

電話、ファックス、メールで予約をお受けしています。詳しくはホームページをご覧ください。